

くまもと
春の
お城まつり



撮影：国東薫

新 築

たきぎ めら

とき **2025年3月20日(祝)**

開演：午後6時00分 終演：午後7時30分頃

全席自由

ところ **熊本城 二の丸広場
特設ステージ**

観 能 料 **無 料**

※雨天の場合は中止いたします
※写真・動画撮影は固くお断り申し上げます

お問い合わせ先：熊本城総合事務所（お城まつり運営委員会）

TEL 096-352-5900

主催：お城まつり運営委員会

番組

仕舞 嵐山

上村 恭徳

地謡

林田 考司
東 軍三
網谷 洋志
鬼塚 東洋

松風

東 軍三

地謡

網谷 洋志
本田布由樹
山村 政己
村上 芳明

番外仕舞

難波

本田布由樹

地謡

山村 政己
本田 光洋
東 軍三
村上 芳明

和泉流

狂言 盆山

男 田 畹 晴雄

何某 山内 理至

金春流

子方(義経)

東 祐太郎

前シテ
後シテ

秋山 純晴
田中 秀実

能 舟弁慶

ワ キ 飯富 雅介
ワキツレ 梶本 正樹

大鼓 白坂 信行
小鼓 古田寛次郎
太鼓 田中 達
笛 相原 一彦

替ノ出

アイ(船頭) 吉住

講

鬼塚 東洋
山村 政己

後見

本田 光洋
安達 裕香

地謡

網谷 洋志
上村 恭徳
林田 考司
東 軍三
村上 芳明

終演午後7時30分

能 船弁慶 あらすじ

平家追討に大功ありし義経も、源頼朝に嫉視され、鎌倉へも下られず、しばし西国の方に難を避けんと、主従わずかに十余人、すくすく都を出で、攝津の国、大物の浦に至りぬ。この時弁慶は、主君義経に諫めていよう「かゝる折から女を召し具し給うは、世上の人にも憚りあり、静御前は都へ帰えさせ給え」と。義経も首肯するところあり、すなわち静を召し「都へ帰りて時節を待つべし」と諭しけり、静も今はやむなく、惜しき別れの宴にて名残の舞をまい、泣く泣くも義経の船出を見送りぬ。かくて船は沖合に出でしに、にわかには海は荒れ、波は逆巻くと見ると、西国にて亡びし平家の一門姿を現わし、中にも平知盛の幽霊は、義経に切つてかかりけれど、弁慶はついにこれを祈り除けるとなむ。

見どころ 聞きどころ

聞きどころは「初同」から中入まで、また見どころは烏帽子を着てからの舞や型と、それをぬいで中入するあたり、それに船中の間狂言、後シテの長刀さばき等たくさんある。「働キ」は長刀えを扱う船弁慶特有のものであり、変化の多い面白い能である。魅せる遊芸を、存分にお楽しみください。